

あおぞら

2013

5月号

この広報誌は、田園調布中央病院と患者さまが一体となって、病気やけがと闘うために少しでもお役に立てるよう、スタッフ一同が心をこめて皆さまへお送りする情報誌です。

今月の TOPICS

- 「大腸癌と腹腔鏡手術」
- 「乳がん検診をもっと身近に!!!」

外科医師 鈴木 直人
放射線科 永井 絵梨



内科:(一般・リウマチ・膠原病・呼吸器・消化器)
外科:(一般・消化器・呼吸器外科・肛門 内視鏡外科)
小児科:(一般・感染症・アレルギー・予防接種・育児相談)
整形外科:(一般・骨折・各関節痛・ひざ・骨粗鬆症)
眼科:(一般・白内障・網膜剥離・緑内障)
 泌尿器科・循環器内科・皮膚科・疼痛外来
 形成外科・脳神経外科

医療法人社団七仁会
田園調布中央病院
〒145-0071



東京都大田区田園調布 2-43-1
TEL:03(3721)7121

田園調布中央病院ホームページ
<http://www.tmg.or.jp/denencyofu>

発行:田園調布中央病院 広報委員会

病院理念

支える医療を実践する

基本方針

- ・救急・急性期医療に全力で取り組む事で、命を支えます。
- ・地域の方々と共に地域医療へ貢献する事で、地域を支えます
- ・疾病の早期発見・予防に努める事で、健康を支えます

患者様の権利

当院では患者様の

1. 良質で公平な医療を受ける権利
2. 医師による説明を受ける権利
3. 医療を選択し自己決定する権利
4. プライバシーを尊重される権利
5. 事故情報の開示を求める権利
6. 個人情報を守る権利

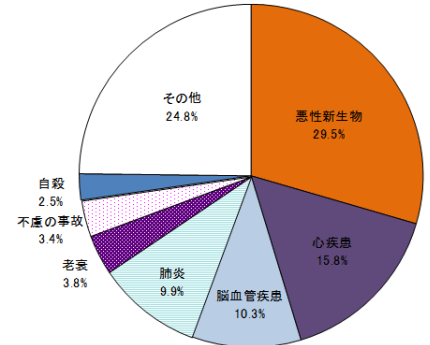
患者様の権利を尊重し安全で良質な医療の提供を行うために患者様のご協力をお願いいたします。

●大腸癌と腹腔鏡手術



外科医師 鈴木 直人

🍀 日本の死因別死亡率の第1位は悪性腫瘍です。(※右図厚生労働省「平成22年人口動態統計月報年計の概況参照」) この悪性腫瘍の中で死因の第1位を占める胃癌は死亡率の減少がみられますが、肺癌、大腸癌は年々増加傾向です。大腸癌の死亡率のみで見ますと、男性では肺癌、胃癌、肝癌について第4位ですが、女性では第1位を占めています。このように大腸癌は、女性にとって最も気をつけなければならない病気のひとつであるといえます。

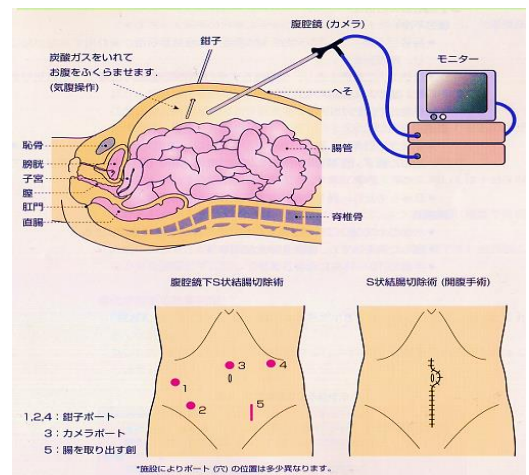


🍀 大腸癌は、早期大腸癌と進行大腸癌に分かれます。早期大腸癌とは癌が大腸の壁の浅いところ(粘膜下層まで)にとどまっている癌のことで、ほとんど自覚症状はありません。大腸内視鏡検査で偶然に発見されることも少なくない病気です。内視鏡治療で完全に取りきれなければ、手術が必要になります。当院ではこの早期大腸癌に対して平成17年4月に腹腔鏡による手術をとりいれました。一方、進行大腸癌は診断されると通常、手術が必要となります。現在では、この進行大腸癌にも腹腔鏡手術の適応を拡大し、大腸癌手術全体の約80%を腹腔鏡手術でおこなっています。



《図1・当院腹腔鏡下手術画像》

🍀 腹腔鏡手術について説明します。今までの開腹手術では、お腹を大きく切って直接お腹の中を見ながら手術をします。一方、腹腔鏡手術では炭酸ガスでお腹を膨らませて、「腹腔鏡」というカメラを使って、お腹の中をテレビ画面で観察しながら、数ヶ所の小さな穴(ポート)から長い器具(鉗子)を入れて手術をします(図1・2)お腹を大きく切ることがないため、手術のキズ(創)が小さくてすみます(図3・4)その分痛みも軽く、手術翌日より歩行が可能です。手術後の回復も早く、結果的に入院期間も短くてすみます。このように、腹腔鏡手術は患者さんの体にやさしい手術であることがお分かりになると思います。また高齢者の患者さんに対しても、より体の負担の少ない腹腔鏡手術を当院では積極的に行っており、大変喜ばれております。



《図2・腹腔鏡下手術概略図》

🍀 大腸癌以外で腹腔鏡手術の対象とする病気は、急性虫垂炎(いわゆる盲腸)、胆石症、胃癌、腸閉塞症、胃・十二指腸潰瘍穿孔など多岐にわたっています。当科では、手術全体で約70%の患者さんがこの腹腔鏡手術を受けております。なかでも、急性虫垂炎、胆石症に関しては全例に腹腔鏡手術を選択しております。

当院では「患者さんの体にやさしい腹腔鏡手術」を積極的にとりいれております。何か質問等がございましたら、お気軽に外科スタッフにご相談ください。



《図3・腹腔鏡手術》



《図4・開腹手術》

● 乳がん検診をもっと身近に！！

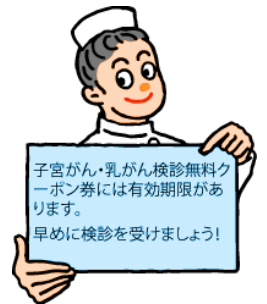


放射線科 永井 絵梨

現在、世界一の長寿国である日本は2人に1人はがんになり、3人に1人はがんで命をおとしています。世界有数のがん大国といえるのです。そんな中、日本ではがん検診受診率を上げ、がんの早期発見・早期治療を促進するため、平成21年度からがんへの対策が実施されています。



今回は、女性に発生するがん1位の乳がんの検診についてお話ししたいと思います。乳がんの検診受診率を上げるため国・区・市などから40歳以上を対象として「乳がん検診無料クーポン券」の配布が行われております。しかし、乳がん受診率についてはなかなか上がっていないのが現状です。その原因として、検査への抵抗感や、検診への意識の低さなどがあげられます。



乳がんは大腸がん、胃がん、肺がん、子宮頸がんと並んで、検診がとりわけ有効ながんです。欧米では8割以上の女性が受けているほどです。特徴として30～50歳代の若い世代に多いがんでもあります。そして、20人に1人の女性がかかり、年間34万人以上が命を落としていると言われております。日本の乳がん死亡率は年々上がっています。

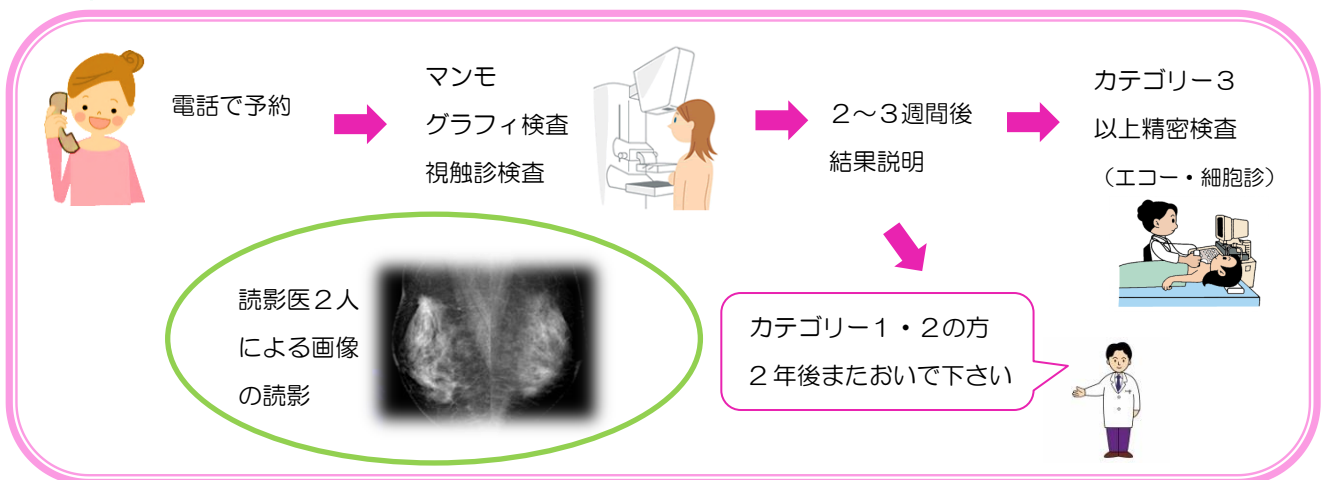
なぜ2年に1度の検診が必要なの？

乳がんは1つのがん細胞が1cmになるのに15年以上もかかります。1cm以下のがん細胞を見つけるのは困難でこの段階では診断が難しく見落とす可能性があります。

しかし、1cmから2cmになるまでにかかる時間はなんと2年もかかりません。早期乳がんは2cm以下ですので、この2年間に発見することが重要です。

早期発見で、完治の可能性もぐっと高まります。手術も少しの傷で済みますし時間もお金も少なく済みます。2年に1度のマンモグラフィ検査をお勧めします！！

検査の流れって？



どんな結果が出るの？



マンモグラフィの結果、精密検査となった場合、最終の診断として次のような結果が得られます。

繊維線種

10～20歳代に好発する良性の腫瘍とされていますが、30%程度は自然消滅することが知られています。針生検で繊維腺腫と診断された場合には、ただちに摘出せずに経過を見ても良いとされています。

乳腺症

古い臨床的な疾患概念であって、病理学的な疾患名ではありません乳管過形成、腺症、のう胞などの良性の変化を総称したものであり、現在では生理学的な変化と考えられています。

乳がん …精密検査・手術・放射線治療。

がん疑い…経過観察（マンモグラフィ・エコー）・再生検。

乳がんセルフチェック！



- 鏡の前で左右差、ひきつれないかチェック。
- 手の指で脇の下から乳房全体、乳首までチェック。
- 乳首をつまんで分泌物がないかチェック。
- 仰向けになって乳房を広げた状態でチェック。

セルフチェックだけでは足りません。一緒に検診も受けることをおすすめします。

乳腺外来のご案内

毎週（木曜日）午前中
詳しくは電話、ホームページでご確認下さい。



診療受付時間

受付時間：午前の部 8：00～12：00（小児科 11：30） 午後の部 8：00～16：30

診療時間：午前の部 9：00～ 午後の部 14：00～

面会時間：11：00～20：00

◆診療科により受付・診察時間が異なる場合があります。

詳細につきましては、お気軽にお電話または受付までお問い合わせください。

◆ご面会は他の患者様に迷惑のかからないよう、面会時間をお守りください。